

「小さな親切」実行章

広島発

横断歩道で立ち往生していた車いすの男性を助けて広島駅まで付き添い、切符の購入を手伝った中村恩政(県立安芸府中高校)さんに、学校長から「小さな親切」実行章を贈呈しました。

この実行章贈呈は、車いすの男性が中村さんに感謝を伝えたいと、広島南警察署の水谷治紀警務課長に相談したところ、水谷さん自身が過去に実行章を受けた経験から、推薦をすすめたことがきっかけで実現しました。

これを聞いた森本弘道・広島県本部代表は、推薦のお礼に警察署へ。なんと水谷警務課長の奥様は、元広島総合銀行の行員だったことを知り、当時の頭取だった森本県代表は、深いご縁を感じられたそうです。

「小さな親切」が出会いをつくり、心をつなげた嬉しい報告です。



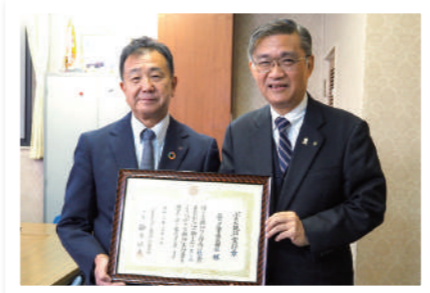
自身の実行章を持った水谷警務課長(左)と森本県代表

東京発

「他を利する心」を経営理念に掲げる辰巳産業株式会社(品川区)は、10年以上にわたり毎週水曜日の朝、社名入りの蛍光ベストを着用し、社員全員で社内及び社屋前の道路清掃を続けています。当初はあまり乗り気ではなかった社員もいましたが、今ではその趣旨を理解して汗を流しています。

近年SDGsへの関心が高まる中、同社の毛塚良隆代表取締役は、清掃活動を持続可能な社会を目指す環境保全活動に位置づけました。以来毎月、自ら講師となって勉強会を開くなど、環境や地域のために活動しています。

実行章の推薦者は、日刊スポーツの尾崎弘彰記者。取材中、街で見かけた同社をご推薦くださり、昨年12月3日、同社にて、小林和明・運動本部副代表より実行章を贈呈しました。



小林副代表(右)から毛塚代表取締役へ実行章を贈呈

■オペラは16世紀末、イタリアのフィレンツェで誕生した、セリフを歌で表現する歌劇です。歌詞はイタリア語やフランス語など、日本人にはなじみの薄い言語であること、チ



オペラを通じ、参加者や観客に笑顔を届ける

ケット代が高額であることなどで、敷居が高く感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そのオペラを多くの住民に知ってもらう、地域住民と交流しながらオペラ文化を広めようと、2013(平成25)年、稲城市在住の馬場紀碧氏(演出家)と川上真澄氏(ソプラノ歌手)により「稲城市民オペラ」が設立されました。以来9年にわたり、地道な努力を重ね「蝶々夫人(フッチーニ)」「椿姫(ヴェルディ)」等の公演、地域のイベントや商業施設、高齢者施設などでの演奏会を続けています。

実行章は、昨年12月23日、稲城市中央文化センターホールにて、小林和明・運動本部副代表より、合唱団長の高橋愛也さんに贈呈しました。

お近くで公演があるときには是非ご覧いただき、オペラを楽しんでみてはいかがでしょうか。

学校の親切運動支援

鳥取・島根発

■山陰本部(事務局・山陰合同銀行)は、1997年の発足と同時に「あいさつ」の大切さ・習慣化を地域に呼びかけようと、毎年4月と10月を強化月間として、「あいさつ運動」を推進しています。活動の核となるのは、「あいさつ運動推進校」に指定した小中学校。

また発足20周年には、全会員にのぼり旗などの活動グッズを配布しました。

コロナで思うような活動ができない中、同本部事務局の鳥取駐在員・谷口淳さんは学校を回り、校長先生にあいさつ運動を熱くPR。その結果、参加申し込みが増加し、あいさつ運動推進校は全国で最多となる100校を超えました。

谷口さんは、「学校から送られてくるたくさんの方の活動写真を見ると、山陰両県にあいさつの輪が広がったことを



事務局の谷口さんより、活動グッズを贈呈

実感します。県下全域に広がるのが楽しみです」と話してくださいました。

鹿児島発

■鹿児島県本部(事務局・県社会福祉協議会)は、「小さな親切」の実践活動に積極的に取り組んでもらう「小さな

読者PRESENT

オリジナルTシャツを7名様にプレゼント!

「小さな親切」をだしてやる、うけよう。小さな親切を」と、茅初代表が書いた色紙は、今でも運動本部に飾られ、親切にするには勇気がいること、親切はするだけでなく、快くうけることも大切とのメッセージを今に伝えています。

このTシャツを着れば、「小さな親切」をする勇気があるかも?!

応募方法：氏名「住所」「年齢」「希望のサイズ」「本誌の感想」をご記入の上、FAX(03-3263-3838)または応募フォームよりご応募ください。

締め切り：2022年6月10日(送)必着当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



サイズはM・L・LLの3種類。色は運動本部にお任せください。

応募フォーム



親切」運動実践推進協力校を指定し、活動してもらっています。期間は2年間で、毎年写真を添えた活動報告が届きます。



■湧水町立幸田小学校 通所介護施設を訪問し、音楽劇やグランドゴルフなどで交流を深めた



■日置市立伊作田小学校 江口浜を清掃し、ごみは学校に持ち帰り分別した

■鹿児島市立南中学校 朝のあいさつ運動や校門の自主清掃に取り組む



■鹿児島市立南中学校 生徒会本部を中心に全校生に呼びかけ、使用済み切手を集めた

都道府県本部 新代表就任

宮崎県本部 代表 橋口光雄
 (宮崎ガス(株)代表取締役会長)

■寄附者(芳名) (1月~3月末)
 尾割利秋(宮崎県) / 柴田和子(東京都) / 田子育良(福島県) / 片亀歳晴(群馬県)

「未来をつくる青少年の心づくり応援寄附金」申込書

2022年 月 日

氏名 (ふりがな)	年齢	歳
団体・法人名	担当者名	
住所 〒		
連絡先 TEL	FAX	
E-mail		
寄附金額 円	振込先	みずほ銀行 九段支店 普通預金口座 1298186
(振込予定日 月 日頃)	チャ) チイサナシンセツ ウンドウホンキフキングチ 公益社団法人「小さな親切」運動本部寄附金口	
会員の有無 (☑印をつけてください)	<input type="checkbox"/> 会員 (会員番号:)	<input type="checkbox"/> 非会員

ご寄附いただいた皆様には、毎年2月発行の作品集(作文コンクール&はがきキャンペーン合併版)をご寄贈申し上げます。

- 【申込方法】
- 1 本申込書にご記入の上、
 FAX: 03-3263-3838
 へお送りください。
 - 2 スマホやPCからも申し込みできます。
- 【アンケート】
- 1 寄附金の使い道 青少年の豊かな心を育む実践活動 その他親切運動全般
 - 2 寄附金者の氏名・都道府県名の公表について 許可する 許可しない
 - 3 「小さな親切」運動を何で知りましたか
 「小さな親切」実行章を受章 図書館・銀行などで冊子を読んだ
 その他 []
 - 4 寄附をするきっかけ []

